

対象国の条件:

研修コース番号 :J1804371

案件番号 :1884812

主分野課題 :環境管理/一般廃棄物

副分野課題:

使用言語 :英語

案件概要

廃棄物の最終処分場の改善技術の一つである準好気性埋立技術(福岡方式)について、設計・維持管理から周辺環境保全までを学び、導入促進と効果的な運営を図る。現地での実習が多く取り入れられるため、実践的な知識・技術の習得が期待できる。

目標/成果	対象組織/人材	
<p>【案件目標】 研修内容を活かし、準好気性埋立(福岡方式)処分場の建設計画が策定・提案され、準好気性埋立方式が普及する。</p> <p>【成果】 1. 国内外の廃棄物処分方式事例について概要を説明できる。 2. 準好気性埋立の設計手法について説明できる。 3. 準好気性埋立の維持管理手法について説明できる。 4. 最終処分場の環境管理について説明できる。 5. 最終処分場の改善のための計画が策定できる。</p>	<p>【対象組織】 廃棄物処分場運営・維持管理を行う政府機関</p> <p>【対象人材】 1. 処分場の運営・維持管理に従事している者 2. 当該分野で5年以上の職務経験を有する者 3. 50歳以下であること</p>	
内容	<p>本邦研修期間</p>	<p>2018/9/24~2018/10/27</p>
<p>【事前活動】 参加者の管轄する地域にある最終処分場の概要・課題についてのレポート作成</p> <p>【本邦研修】 1. 福岡市における廃棄物処分方式、国内外での準好気性埋立導入事例 2. 立地条件、準好気性埋立構造の理論・有効性、新規処分場の建設、既存処分場の改善 3. 受け入れ管理、埋立作業、覆土作業、浸出水処理 4. 廃棄物組成・浸出水の試料採取と分析、放流水水質の監視、周辺地下水の監視、発生ガスの監視、CDMへの応用 5. アクションプラン作成指導、ディスカッション</p>		<p>担当課題部</p>
	<p>所管国内機関</p>	
<p>主要協力機関</p>	<p>調整中</p>	
<p>特記事項 及び ホームページ</p>		